

主要事業個別シート(第2次実施計画／H27・28年度)

ver.1.01

①基本事項	計画コード	事業名	部名	企画総務部
	26006	社会保障・税番号制度システム導入事業	室名	人事情報室
	基本施策の大綱	06:行政経営	財務	会計
	基本施策	01:自立した行政経営の推進	款	01:一般会計
	施策の方向	02:市民サービスの向上	項	02:総務費
	戦略プロジェクト	-	目	01:総務管理費
事業予定期間		H 26 ～ H 28 年度	主な根拠法令要綱等	番号法

②目的・概要	対象	市民
	目的	平成27年度に開始される社会保障・税番号制度に対応するため、社会保障・税システムの改修及び統合宛名システムの構築、中間サーバとの連携を行う。
概要	概要	社会保障・税システムの改修、統合宛名システムの構築を行うとともに、地方自治システム機構(J-LIS)が構築する中間サーバへの接続を行う。また、これらに併せて、必要なセキュリティ強化を図る。

③ 年度別事業計画

平成27年度		平成28年度				
○社会保障・税番号システムの導入 ・社会保障システム改修(平成26年度から継続) ・税システム改修 ・統合宛名システム構築 ・中間サーバとの接続連携 ・機器類の新規設置等インフラ環境整備 ・社会保障・税番号制度の開始に伴う関係条例の改正 ※繰越明許費(一部)		○社会保障・税番号システム関連のセキュリティ強化 ・マイナンバー関連システムのインターネット接続との分割 ・媒体接続管理システムの導入				
計画額	事業費	102,900千円				
	国庫支出金	49,600千円				
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	53,300千円	0千円			
予算額	事業費	102,876千円				
	国庫支出金	49,642千円				
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	53,234千円	0千円			
期間内総事業費(H27・H28)①		102,900千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費 (①+②)	102,900千円

④指標				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)
	①	名称	社会保障・税番号制度に関連する既存システムの改修 住民情報システム、総合保健福祉システム等の改修を行う	活動	計画値	改修
		補足		活動	単位	
	②	名称	社会保障・税番号制度に関連する新規システム等の導入 団体内統合宛名システム及びファイアウォール等の機器を導入する	活動	計画値	導入
		補足		活動	単位	
	③	名称	システム関連のセキュリティ対策の実施		計画値	実施
		補足			単位	
	④	名称			計画値	
		補足			単位	

事務事業評価シート

H27(主要事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	企画総務部
	26006	社会保障・税番号制度システム導入事業	室名	人事情報室
	基本施策の大綱	06:行政経営	財務科目	01:一般会計
	基本施策	01:自立した行政経営の推進	款	02:総務費
	施策の方向	02:市民サービスの向上	項	01:総務管理費
実施体系	戦略プロジェクト	-	目	14:行政情報化推進費

②目的・概要	対象	市民
	目的	平成27年度に開始される社会保障・税番号制度に対応するため、社会保障・税システムの改修及び統合宛名システムの構築、中間サーバとの連携を行う。
	概要	社会保障・税システムの改修、統合宛名システムの構築を行うとともに、地方自治システム機構(J-LIS)が構築する中間サーバへの接続を行う。また、これらに併せて、必要なセキュリティ強化を図る。

③指標			27年度		28年度
	①	名称	社会保障・税番号制度に関連する既存システムの改修	計画値	改修
		補足	住民情報システム、総合保健福祉システム等の改修を行う	実績値	改修
			単位		
	②	名称	社会保障・税番号制度に関連する新規システム等の導入	計画値	導入
		補足	団体内統合宛名システム及びファイアウォール等の機器を導入する	実績値	導入
			単位		
	③	名称	システム関連のセキュリティ対策の実施	計画値	実施
		補足		実績値	
			単位		
	④	名称		計画値	
		補足		実績値	
			単位		

④事業の計画・実績	年度計画				年度実績			
	○社会保障・税番号システムの導入 ・社会保障システム改修(平成26年度から継続) ・税システム改修 ・統合宛名システム構築 ・中間サーバとの接続連携 ・機器類の新規設置等インフラ環境整備 ・社会保障・税番号制度の開始に伴う関係条例の改正 ※繰越明許費(一部)				○社会保障・税番号システムの導入 ・社会保障システム改修(平成26年度から継続) ・税システム改修 ・統合宛名システム構築 ・中間サーバとの接続連携 ・機器類の新規設置等インフラ環境整備 ・社会保障・税番号制度の開始に伴う関係条例の改正 ※繰越明許費(一部)			
	事業費		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	2,275
		事業費	102,900	102,876	81,590		一般職員人件費 ②	2,275
		国庫支出金	49,600	49,642	48,656		所要人員 ③	0.30
		県支出金		0			臨時職員人件費 ④	0
		地方債		0			受益者負担額 ⑤	
		その他		0			受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
		一般財源	53,300	53,234	32,934			
	再掲	翌年度への繰越額		17,867				
		前年度からの繰越額		0				
		総人件費		①	2,275			
		総コスト		⑥	83,865			

⑤事業の評価	【事業の成果】	社会保障・税番号制度関連システムについて改修を行ったことにより、社会保障・税番号制度に対応することができた。 また、平成29年7月の情報連携開始に向けて、情報セキュリティ強化対策を実施することとした。	総合判定
	【反省点・課題】	情報セキュリティ対策を実施するにあたり、国による補助金の交付決定が平成28年3月であり、事業実施期間が不足した。	A
	【改善の方向性】	翌年度へ繰り越すこととし、平成28年度に実施する。	順調に進んだ
事業目的の妥当性: 適切			有効性: 適切
最終評価確認者: 人事情報室長 草川 吉次			